

# 知っていますか？ アデノウイルス感染症

「アデノウイルス感染症」は、一年を通してみられるウイルス性の病気ですが、特に夏に多い病気です。

## ★ 症状

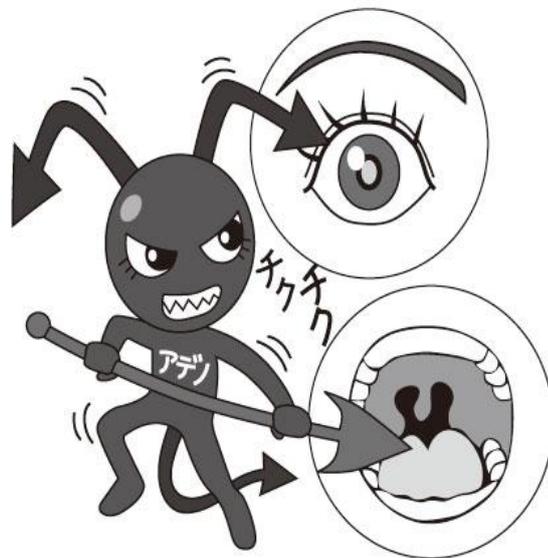
**扁桃炎・咽頭炎・咽頭結膜熱(プール熱):**

- ・滲出性扁桃炎は扁桃の表面に白い膿のようなものがつきます。
- ・38～40度の高熱が5日前後くらいで治まります。
- ・結膜炎もおこすこともあり、目やにがでます。

**胃腸炎:** 下痢・嘔吐・発熱・腹痛を伴い乳幼児によくみられます。

**その他:** 急性出血性膀胱炎・肺炎など

潜伏期間は5～7日で、感染経路は飛沫、便、直接接触などです。  
何度もかかってしまうこともあります。



## ★ 診断

- ・典型的ななどの所見があれば、症状と診察所見から診断できます。
- ・のどの検査で診断できます。(綿棒でのどをこすり、液を採取し、迅速検査で10～15分で判定)
- ・下痢の場合は便を調べて診断できます。

## ★ 治療

アデノウイルスに直接効く薬はありません。**熱が下がるのを待ちましょう。**

## 《家庭で気をつけること》

### ● 高熱に対して:

高い熱が続きますが、熱のわりに元気で食欲はなくても、水分がしっかりとれていれば心配ありません。高熱で元気がない場合は熱さましを使ってもよいでしょう。

### ● 食べ物・水分について:

のどが痛いし高熱のため食欲が落ちますが、**安静と十分な水分補給**を心がけましょう。水分も受けつけない・おしっこが少ない・元気がない場合(脱水)は早めに受診した方がよいでしょう。

### ● 予防について:

感染力が強いので、うがい、石鹸による手洗いの徹底をして目の症状のあるときは、タオルや洗面器は家族でも共用しないようにしてください。

### ● 登園・登校について:

感染を予防するため、熱が下がって症状がなくなっても**2日間は休ませましょう。**

- 7日以上熱が続く、咳が激しくなった場合は、必ずかかりつけ医を再度受診しましょう。